

一般

受験番号

# 平成28年度毒物劇物取扱者試験

## 一般毒物劇物取扱者試験

第1時限（9：30～10：40）

「基礎化学」

「実地」

1. 試験監督の指示があるまでは、手を触れないこと。
2. 受験しようとする区分の試験問題であるかを確認すること。
3. 試験開始後は、まず、配布された試験問題及び解答用紙に受験番号を記載すること。
4. 試験問題は持ち帰ること。

## 島根県健康福祉部薬事衛生課

合格発表 合格者の発表は、平成28年9月9日（金）午前10時に島根県庁前及び各保健所の掲示板並びに島根県ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格証を送付します。

得点開示 合格発表の日から1ヶ月間、受験者本人に限り、島根県個人情報保護条例に基づく口頭開示を実施します。

希望者は、運転免許証又はパスポート等、受験者本人であることが確認できる書類を持参の上、最寄りの保健所又は薬事衛生課にお越しく下さい。

なお、電話による開示はできません。



# 共通

## 平成28年度毒物劇物取扱者試験問題 【基礎化学】

【第1問】 次の①～④に示す元素記号の元素名を語群より選択せよ。

- ① Be                      ② Al                      ③ Pb                      ④ B

<語群> 炭素    ホウ素    ベリリウム    アルミニウム    スズ    亜鉛    鉛    アルゴン

【第2問】 次の①～④に示す元素の元素記号を語群より選択せよ。

- ① リン                      ② 白金                      ③ 鉄                      ④ ケイ素

<語群> Li    P    Au    Pt    Fe    Cu    Si    Ni

【第3問】 次の①～⑧に示す物質の名称には化学式を、化学式には物質の名称を語群より選択せよ。

- ① オゾン                      ② 硫酸銅(Ⅱ)                      ③ 硫化物イオン                      ④ 炭酸水素ナトリウム  
⑤  $C_2H_5OH$                       ⑥  $CaCO_3$                       ⑦  $F_2$                       ⑧  $Br^-$

<語群>  $O_2$      $O_3$     CuS     $CuSO_4$      $S^{2-}$      $SO_4^{2-}$      $Na_2CO_3$      $NaHCO_3$   
メタノール    エタノール    炭酸カルシウム    炭酸カリウム    フッ素    ヨウ素  
塩化物イオン    臭化物イオン

【第4問】 次の各問いについて、最も適当なものを(ア)～(オ)から一つ選び、その記号を解答欄に記せ。

- ① 電子親和力が最大の原子  
(ア) He                      (イ) O                      (ウ) F                      (エ) Na                      (オ) K
- ② 水溶液に二酸化炭素を吹き込むと沈殿を生じるもの  
(ア)  $Cu^{2+}$                       (イ)  $Al^{3+}$                       (ウ)  $K^+$                       (エ)  $Ca^{2+}$                       (オ)  $Mg^{2+}$
- ③ 混合物であるもの  
(ア) 水                      (イ) 鉄                      (ウ) 希塩酸                      (エ) 塩化ナトリウム                      (オ) ショ糖
- ④ 炭酸水素ナトリウムを加えて反応しないもの  
(ア) 酢酸                      (イ) アセチルサリチル酸                      (ウ) サリチル酸メチル  
(エ) 安息香酸                      (オ) 塩酸
- ⑤ 水溶液が塩基性のもの  
(ア)  $NH_4Cl$                       (イ)  $NaNO_3$                       (ウ) KCl                      (エ)  $NaHCO_3$                       (オ)  $CaCl_2$

⑥ 白金電極を用いて電気分解をさせたとき、気体のみが発生する水溶液  
(ア) KCl (イ) AgNO<sub>3</sub> (ウ) CuCl<sub>2</sub> (エ) Cu(NO<sub>3</sub>)<sub>2</sub> (オ) CuSO<sub>4</sub>

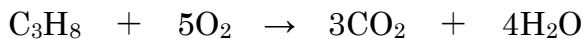
⑦ 価電子数が最も少ないもの  
(ア) He (イ) Li (ウ) Na (エ) Al (オ) Cl

⑧ 共有電子対の数が最も少ないもの  
(ア) 水素 (イ) 酸素 (ウ) 水 (エ) 二酸化炭素 (オ) 窒素

⑨ 二酸化炭素分子の共有電子対の数  
(ア) 1 (イ) 2 (ウ) 3 (エ) 4 (オ) 5

⑩ 二酸化炭素分子の非共有電子対の数  
(ア) 1 (イ) 2 (ウ) 3 (エ) 4 (オ) 5

【第5問】プロパンを完全燃焼させたときの化学反応式を次に示す。次の各問いに答えよ。ただし、酸素は十分量あるものとする。四捨五入せずに答えを記入すること。



必要であれば次の値を用いること。

原子量 H=1.0 C=12 O=16 1.0mol の気体の標準状態での体積 22.4L

- ① 0.30mol のプロパンから生じる水は何 g か。
- ② 0.11 g のプロパンと反応する酸素は標準状態で何 L か。
- ③ 0.025mol のプロパンから生じる二酸化炭素は何 g か。

【第6問】 次の各問いに答えよ。四捨五入せずに答えを記入すること。

- ① 水 100 g に、砂糖 25 g を溶かした水溶液の質量パーセント濃度(%)はいくらか。
- ② 水に水酸化ナトリウム 8.0 g を溶かして、250 mL にした溶液のモル濃度(mol / L)はいくらか。ただし、水酸化ナトリウムの式量を NaOH = 40 とする。
- ③ 6.0%の食塩水 150 g がある。これに水をいくらか加えて 4.0%の食塩水にしたい。何 g の水を加えればよいか。

【第7問】硝酸銀水溶液に白金電極を入れ、2.0A の電流を 32 分 10 秒間流した。次の各問いに答えよ。ただし、Ag の原子量は 108、1.0mol の気体の標準状態での体積 22.4L、1.0mol の電子がもつ電気量を 96500C とする。四捨五入せずに答えを記入すること。



- ① 流れた電気量は何 C か。
- ② 移動した電子は何 mol か。
- ③ 析出した金属の質量は何 g か。
- ④ 発生した気体の体積は標準状態で何 mL か。

【第8問】 次の文章の空欄に適する語句、気体名を記せ。

鉄は希塩酸に溶けて、気体の ( ① ) を発生する。しかし、 ( ② ) が水素より小さな金属は希塩酸に溶けない。そのような金属は希塩酸には溶けないが、 ( ③ ) 力の強い酸には溶け、希硝酸では気体の ( ④ ) を発生し、熱濃硫酸では気体の ( ⑤ ) を発生する。

【第9問】 次の①～④に答えよ。

- ① 水とどんな割合でも溶け合う化合物を 2つ 選択せよ。  
(ア) ヘキサン (イ) エタノール (ウ) トルエン (エ) 酢酸 (オ) 酢酸エチル
- ② 塩化鉄 (Ⅲ) の水溶液を加えると、青色～紫色になる化合物を 2つ 選択せよ。  
(ア) アセトアルデヒド (イ) アセチルサリチル酸 (ウ) サリチル酸メチル  
(エ) 酢酸 (オ) フェノール (カ) アニリン
- ③ さらし粉水溶液を加えると赤紫色になる化合物を 1つ 選択せよ。  
(ア) アセトアルデヒド (イ) アセチルサリチル酸 (ウ) サリチル酸メチル  
(エ) 酢酸 (オ) フェノール (カ) アニリン
- ④ 銀鏡反応を示す化合物を 1つ 選択せよ。  
(ア) アセトアルデヒド (イ) アセチルサリチル酸 (ウ) サリチル酸メチル  
(エ) 酢酸 (オ) フェノール (カ) アニリン

# 一 般

## 平成28年度毒物劇物取扱者試験問題 【実地】

【第1問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの鑑別方法として最も適当なものを下欄のア～オからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① スルホナール                      ② トリクロル酢酸                      ③ ニコチン  
④ 四塩化炭素                      ⑤ アンモニア

《下欄》

- ア 木炭とともに加熱すると、メルカプタンの臭気を放つ。  
イ アルコール性の水酸化カリウムと銅粉とともに煮沸すると、黄赤色の沈殿を生じる。  
ウ 刺激臭があり、濃塩酸を付けたガラス棒を近づけると白煙を生じる。  
エ 水酸化ナトリウム水溶液を加えて加熱すると、クロロホルムの臭気を放つ。  
オ 本品のジエチルエーテル溶液に、ヨードのジエチルエーテル溶液を加えると、褐色の液状沈殿を生じる。

【第2問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの用途として最も適当なものを下欄のア～オからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 水酸化ナトリウム                      ② 過酸化水素水                      ③ 四塩化炭素  
④ ケイ<sup>ふっ</sup>弗化ナトリウム                      ⑤ 酢酸エチル

《下欄》

- ア 漂白剤、消毒剤  
イ 石けん製造業、パルプ工業、染料工業等の合成原料  
ウ 洗浄剤、ホスゲンの合成原料  
エ 釉<sup>ゆう</sup>薬（うわぐすり）  
オ 香料、溶剤、有機合成原料

【第3問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの廃棄方法として最も適当なものを下欄のア～オからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① モノゲルマン                      ② ヒ素                                      ③ 塩化スズ（Ⅱ）  
④ ギ酸                                      ⑤ 亜塩素酸ナトリウム

《下欄》

- ア 多量の次亜塩素酸ナトリウムと水酸化ナトリウムの混合水溶液中に徐々に吹き込んでガスを吸収させ、酸化分解した後、多量の水で希釈して処理する。
- イ 回収法による場合は、そのまま再利用するため蒸留する。固化隔離法による場合は、セメントを用いて固化し、溶出試験を行い、溶出量が判定基準以下であることを確認して、埋め立て処分する。
- ウ 沈殿法による場合は、水に溶かし、消石灰、ソーダ灰等の水溶液を加えて処理し、沈殿ろ過して埋め立て処分する。多量の場合には、還元焙焼法により金属塩として回収する。
- エ 還元剤の水溶液に希硫酸を加えて酸性にし、この中に少量ずつ投入する。反応終了後、反応液を中和し、多量の水で希釈して処理する。
- オ 多量の水酸化ナトリウム水溶液に少しずつ加えて中和した後、多量の水で希釈して活性汚泥で処理する。

【第4問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの毒性として最も適当なものを下欄のそれぞれア～オの中から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① ヨウ素                                      ② クロム酸塩類                              ③ メチル水銀  
④ 二硫化炭素                                      ⑤ 硝酸

《下欄》

- ア 慢性中毒としては、消化器障がいを起こし、栄養不良、貧血、紅斑および睾丸の委縮を起こす。
- イ 標的組織は中枢神経であり、中毒症状としては運動失調、求心性視野狭窄、振戦、聴力低下等の特異的な中毒症状を呈する。
- ウ 慢性中毒としては、接触性皮膚炎、穿孔性潰瘍（特に鼻中隔穿孔）、アレルギー性湿疹を起こす。特に肺がんを誘発する。
- エ 神経毒であって、脳及び神経細胞の脂肪変性を来し、筋肉を委縮させ、かつ溶血作用を呈する。
- オ 高濃度の液が皮膚に触れると、ガスを発生して、組織ははじめ白く、次第に深黄色となる。

一般

受験番号

# 平成28年度毒物劇物取扱者試験

## 一般毒物劇物取扱者試験

第2時限（11：00～12：20）

「毒物及び劇物に関する法規」

「毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法」

1. 試験監督の指示があるまでは、手を触れないこと。
2. 受験しようとする区分の試験問題であるかを確認すること。
3. 試験開始後は、まず、配布された試験問題及び解答用紙に受験番号を記載すること。
4. 試験問題は持ち帰ること。

## 島根県健康福祉部薬事衛生課

合格発表 合格者の発表は、平成28年9月9日（金）午前10時に島根県庁前及び各保健所の掲示板並びに島根県ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格証を送付します。

得点開示 合格発表の日から1ヶ月間、受験者本人に限り、島根県個人情報保護条例に基づく口頭開示を実施します。

希望者は、運転免許証又はパスポート等、受験者本人であることが確認できる書類を持参の上、最寄りの保健所又は薬事衛生課にお越しく下さい。

なお、電話による開示はできません。





# 共 通

## 平成28年度毒物劇物取扱者試験問題 【法規】

【第1問】 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部を抜粋したものです。  
文中の ( ① ) ～ ( ⑩ ) の中に入る最も適切な語句を、下欄から一つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。(なお、2箇所 ( ⑨ ) 及び ( ⑩ ) 内はいずれも同じ記号が入る。)

- この法律は、毒物及び劇物について、( ① ) の見地から必要な ( ② ) を行うことを目的とする。
- 次に掲げる者でなければ、毒物劇物取扱責任者となることができない。
  - 薬剤師
  - 厚生労働省令で定める学校で、( ③ ) に関する学課を修了した者
  - 都道府県知事が行う毒物劇物取扱責任者試験に合格した者
- 次に掲げる者は、毒物劇物取扱責任者となることができない。
  - ( ④ ) 歳未満の者
  - 心身の障害により毒物劇物取扱責任者の業務を ( ⑤ ) に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
  - 麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の ( ⑥ )
  - 毒物若しくは劇物又は ( ⑦ ) に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなった日から起算して3年を経過していない者
- 毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は劇物の容器及び被包に、「( ⑧ )」の文字及び ( ⑨ ) については赤地に白色をもって「( ⑨ )」の文字、( ⑩ ) については白地に赤色をもって「( ⑩ )」の文字を表示しなければならない。

《下欄》

(ア) 保険衛生上	(イ) 保健衛生上	(ウ) 公衆衛生上	(エ) 取締	(オ) 指導
(カ) 監視	(キ) 毒物又は劇物	(ク) 薬学	(ケ) 応用化学	(コ) 十四
(サ) 十八	(シ) 二十	(ス) 迅速	(セ) 適正	(ソ) 正確
(タ) 乱用者	(チ) 中毒者	(ツ) 使用者	(テ) 刑事	(ト) 医事
(ナ) 薬事	(ニ) 医療用外	(ヌ) 医薬用外	(ネ) 医薬部外	(ノ) 毒物
(ハ) 劇物	(ヒ) 危険物			

【第2問】毒物及び劇物取締法及びこれに基づく法令の規定に照らし、次の①～⑫の記述について、その記述が正しければ○印を、誤っていれば×印を、それぞれ解答欄に記入しなさい。

- ① 毒物劇物営業者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失したときは、直ちに、その旨を労働基準監督署に届け出なければならない。
- ② 毒物劇物営業者は、交付を受ける者の住所を確認しなくても亜塩素酸塩類を交付することができる。
- ③ 毒物又は劇物の販売業者が店舗における営業を廃止したときには、廃止届書を提出しなければならない。
- ④ 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物の容器として、飲食物の容器として通常使用される物を使用してはならない。ただし、相手の求めに応じて毒物又は劇物の容器を開封し、小分けして販売する場合はこの限りでない。
- ⑤ 毒物又は劇物の販売業者が貯蔵している毒物又は劇物を廃棄したときには、その店舗の所在地の都道府県知事にその旨を届け出なければならない。
- ⑥ 毒物劇物営業者は、登録票の記載事項に変更が生じたときは、登録票の書換え交付を申請することができる。
- ⑦ 毒物劇物営業者は、登録票を紛失したためにその再交付を受けた後、失った登録票を発見したときは、これを返納しなければならない。
- ⑧ 毒物又は劇物の製造業者は、登録に係る毒物又は劇物の品目を変更しようとするときは、あらかじめその旨を届け出なければならない。
- ⑨ 特定毒物研究者は、特定毒物を輸入することができる。
- ⑩ 特定毒物研究者は、特定毒物を学術研究以外の用途に供してはならない。
- ⑪ 特定毒物使用者は、その使用することができる特定毒物以外の特定毒物を譲り受け、又は所持してはならない。
- ⑫ 毒物又は劇物の輸出業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を輸出してはならない。

【第3問】 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。( ) 内に当てはまる適切な語句の組み合わせをア～エから選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を他の毒物劇物営業者に販売し、又は授与したときは、その都度、次に掲げる事項を書面に記載しておかなければならない。

- 一 毒物又は劇物の名称及び ( ① )
- 二 販売又は授与の年月日
- 三 ( ② ) の氏名、( ③ ) 及び住所 (法人にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地)

	①	②	③
ア	容量	譲受人	職業
イ	数量	譲渡人	年齢
ウ	容量	譲受人	年齢
エ	数量	譲受人	職業

【第4問】 次の文章は、毒物及び劇物取締法の条文の一部である。( ) 内に当てはまる適切な語句の組み合わせをア～エから選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物(これらを含む物を含む。)であって政令で定めるものは、みだりに ( ① ) し、若しくは ( ② ) し、又はこれらの目的で ( ③ ) してはならない。

	①	②	③
ア	吸飲	施用	所持
イ	摂取	吸入	所持
ウ	吸飲	施用	譲渡
エ	摂取	吸飲	譲渡

【第5問】 次の文章は、毒物及び劇物取締法施行令の条文の一部である。( ) 内に当てはまる適切な語句の組み合わせをア～エから選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

法第15条の2の規定により、毒物若しくは劇物又は法第11条第2項に規定する政令で定める物の廃棄の方法に関する技術上の基準を次のように定める。

- 一 中和、( ① )、酸化、( ② )、( ③ ) その他の方法により、毒物及び劇物並びに法第11条第2項に規定する政令で定める物のいずれにも該当しない物とすること。

	①	②	③
ア	熱分解	燃焼	稀釈
イ	加水分解	還元	稀釈
ウ	加水分解	燃焼	分離
エ	熱分解	還元	分離

## 平成28年度毒物劇物取扱者試験問題 【性質・貯蔵・取扱】

【第1問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの性状として最も適当なものを下欄の  
ア～オからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① トルエン                      ② 過酸化水素                      ③ 塩素酸ナトリウム  
④ 濃硫酸                        ⑤ ホスゲン

《下欄》

- ア 無色透明の液体で芳香族炭化水素の臭いがある。蒸気は引火しやすい。
- イ 無色透明で油状の液体である。水で薄めると激しく発熱する。木片等にふれるとそれらを炭化して黒変させる。
- ウ 無色の窒息性の非常に毒性の強い気体である。水にはわずかに溶ける。樹脂や染料等の原料として用いられる。
- エ 無色無臭の結晶又は顆粒で、水に溶けやすい。強い酸化剤で、有機物その他酸化されやすいものと混合すると加熱、摩擦、衝撃により爆発することがある。農業用には除草剤として使用される。
- オ 不安定な液体で、微量の不純物があっても爆発する。

【第2問】 次の①～④に示す薬物について、それらの漏えい時の措置として最も適当なものを下欄のア～エからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 三フッ化ホウ素                      ② アクロレイン                      ③ 酢酸トリフェニルスズ  
④ クロルスルホン酸

《下欄》

- ア 少量漏えいした場合、漏えいした液はベントナイト、活性白土、石膏等を振りかけて吸着させ、空容器に回収した後、多量の水を用いて洗い流す。吸着するとき空気中の水分で発煙するので吸引処理する。
- イ 多量漏えいした液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に穴を掘るなどしてこれをためる。これに亜硫酸水素ナトリウム水溶液を加え、時々攪拌して反応させるが、この際、蒸発したものが大気中に拡散しないよう霧状の水をかけて吸収させる。
- ウ 漏えいしたボンベ等を多量の水酸化ナトリウム水溶液中に容器ごと投入してガスを吸収させ、塩化カルシウム水溶液を加えて処理し、その処理液を多量の水で希釈して流す。
- エ 極めて腐食性が強いので、作業の際には十分に注意し、少量漏えいした場合、多量の水を用いて十分に希釈して洗い流す。洗い流す場合は、中性洗剤等の分散剤を使用する。

【第3問】 次の①～⑥に示す薬物を含有する製剤について、それらが劇物から除外される濃度として最も適当なものを1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 硫酸  
ア 3%以下      イ 5%以下      ウ 7%以下      エ 10%以下
- ② アンモニア  
ア 5%以下      イ 10%以下      ウ 20%以下      エ 25%以下
- ③ ホルムアルデヒド  
ア 1%以下      イ 5%以下      ウ 10%以下      エ 40%以下
- ④ 水酸化ナトリウム  
ア 1%以下      イ 5%以下      ウ 10%以下      エ 15%以下
- ⑤ ギ酸  
ア 30%以下      イ 50%以下      ウ 70%以下      エ 90%以下
- ⑥ メチルアミン  
ア 10%以下      イ 20%以下      ウ 30%以下      エ 40%以下

【第4問】 次の①～⑤に示す薬物について、それらの貯蔵方法として最も適当なものを下欄のア～オからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① トリクロル酢酸      ② 臭素      ③ ピクリン酸  
④ フッ化水素      ⑤ 硫酸銅（Ⅱ）

《下欄》

- ア 火気に対し安全で隔離された場所に、硫黄、ガソリン、アルコール等と離して貯蔵する。鉄、銅、鉛等の金属容器を使用しない。通常、安全のため、20%程度の水を含有させる。
- イ 潮解性があるため、密栓して冷所に貯蔵する。
- ウ 五水和物は、風解性があるため、密栓して貯蔵する。
- エ 少量ならば共栓ガラス瓶、多量ならばカーボイ、陶製壺等を使用し、冷所に濃塩酸、アンモニア水、アンモニアガス等と引き離して貯蔵する。直射日光を避け、通風をよくする。
- オ 銅、鉄、コンクリートまたは木製のタンクにゴム、鉛、ポリ塩化ビニルあるいはポリエチレンのライニングを施したものをを用いる。

共 通

受験番号

平成28年度毒物劇物取扱者試験解答用紙  
【基礎化学】

【第1問】

①	ベリリウム	②	アルミニウム	③	鉛	④	ホウ素
---	-------	---	--------	---	---	---	-----

【第2問】

①	P	②	Pt	③	Fe	④	Si
---	---	---	----	---	----	---	----

【第3問】

①	O <sub>3</sub>	②	CuSO <sub>4</sub>	③	S <sup>2-</sup>	④	NaHCO <sub>3</sub>
⑤	エタノール	⑥	炭酸カルシウム	⑦	フッ素	⑧	臭化物イオン

【第4問】

①	ウ	②	エ	③	ウ	④	ウ
⑤	エ	⑥	ア	⑦	ア	⑧	ア
⑨	エ	⑩	エ				

【第5問】

①	21.6	g	②	0.28	L	③	3.30	g
---	------	---	---	------	---	---	------	---

【第6問】

①	20.0	%	②	0.80	mol/L	③	75.0	g
---	------	---	---	------	-------	---	------	---

【第7問】

①	3860	C	②	0.040	mol
③	4.32	g	④	224	mL

【第8問】

①	水素	②	イオン化傾向	③	酸化	④	一酸化窒素	⑤	二酸化硫黄
---	----	---	--------	---	----	---	-------	---	-------

【第9問】

①	イ、エ	②	ウ、オ	③	カ	④	ア
---	-----	---	-----	---	---	---	---

一 般

受験番号

平成28年度毒物劇物取扱者試験解答  
【実地】

【第1問】

①	②	③	④	⑤
ア	エ	オ	イ	ウ

【第2問】

①	②	③	④	⑤
イ	ア	ウ	エ	オ

【第3問】

①	②	③	④	⑤
ア	イ	ウ	オ	エ

【第4問】

①	②	③	④	⑤
ア	ウ	イ	エ	オ



共 通

受験番号

平成28年度毒物劇物取扱者試験解答  
【法規】

【第1問】

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
イ	エ	ケ	サ	セ	チ	ナ	ヌ	ノ	ハ

【第2問】

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
×	×	○	×	×	○	○	×	○	○
⑪	⑫								
○	×								

【第3問】

エ
---

【第4問】

イ
---

【第5問】

イ
---

一 般

受験番号

平成28年度毒物劇物取扱者試験解答  
【性質・貯蔵・取扱】

【第1問】

①	②	③	④	⑤
ア	オ	エ	イ	ウ

【第2問】

①	②	③	④
ウ	イ	エ	ア

【第3問】

①	②	③	④	⑤	⑥
エ	イ	ア	イ	エ	エ

【第4問】

①	②	③	④	⑤
イ	エ	ア	オ	ウ